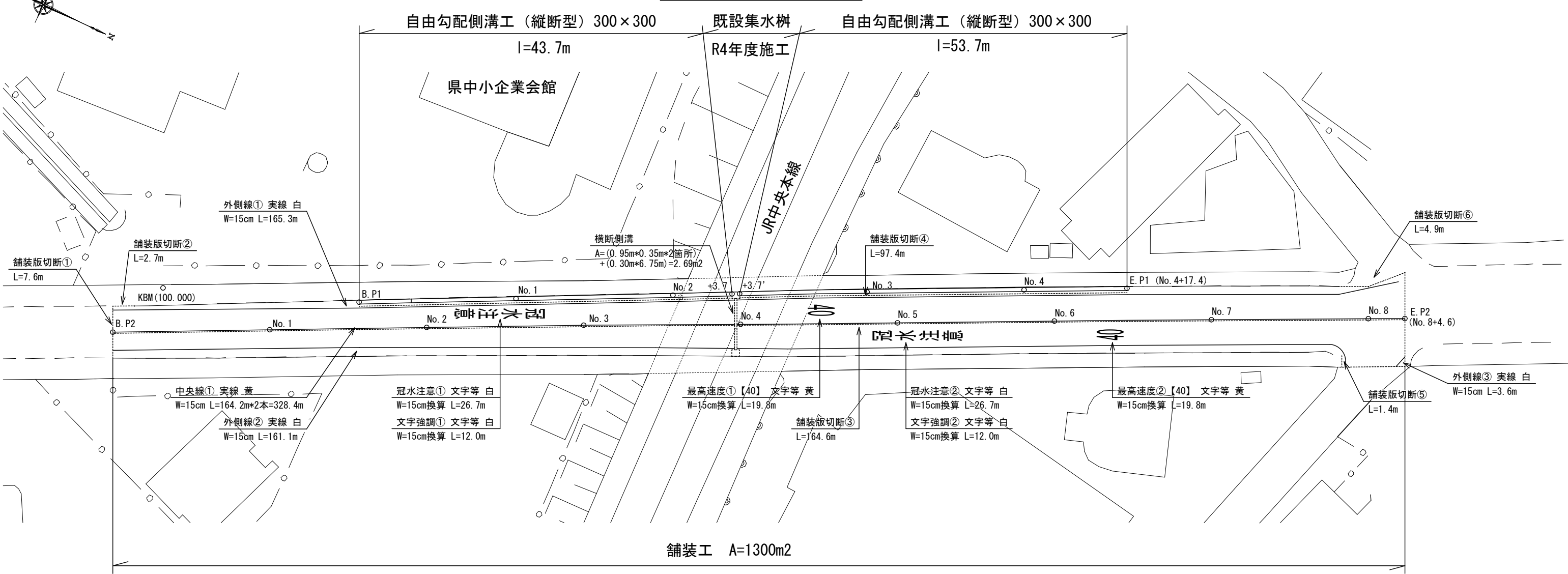
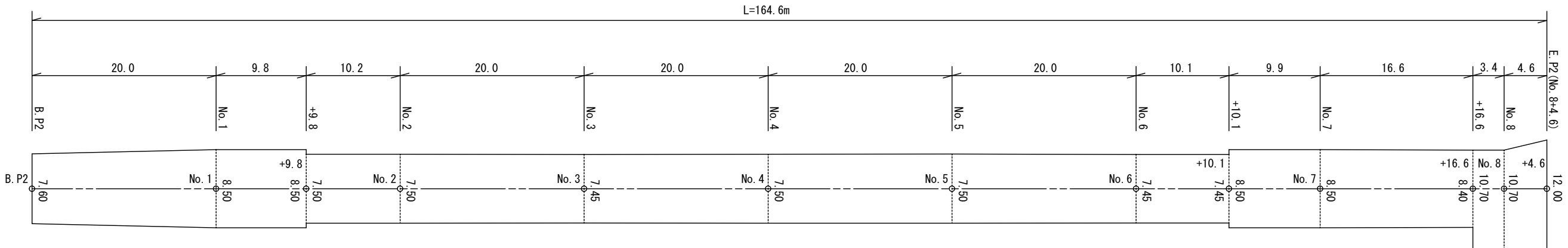


平面図 S=1:500

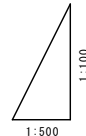


舗装展開図 S=1:500

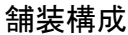


工事名	市道舗装工事（R7-4）（余フ）		
路線名	市道 富士見通り線		
工事箇所	甲府市 飯田二丁目 地内 外		
図面名	平面図・舗装展開図		
縮尺	1 : 500	図面番号	1
甲 府 市			

横 $S=1:500$



S=1 : 50

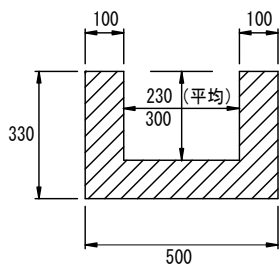


表層工(再生密粒度ASC13), t=4cm
 タックコート(PK4), 43L/100m²
 基層工(ポーラスASC13), t=6cm (排水用ステンレス導水管φ25, 100m*5箇所)
 タックコート(PKR), 43L/100m²
 既設コンクリート舗装版, t=15cm
 既設鉄筋コンクリート路盤(安定処理層)

工事名	市道舗装工事（Ｒ７－４）（余フ）		
路線名	市道 富士見通り線		
工事箇所	甲府市 飯田二丁目 地内 外		
図面名	縦断面図・標準横断面図		
縮尺	図示	図面番号	2
甲 府 市			

既設側溝撤去図 S=1:20

縦断側溝 L=97.4m



構造物取壊し工（無筋）

$(0.33 \times 0.50 - 0.23 \times 0.30) \times 97.4 = 9.4\text{m}^3$

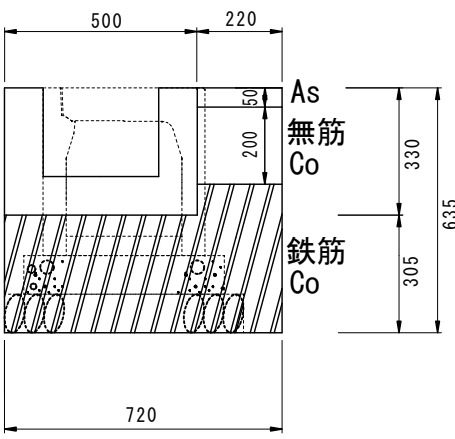
殻運搬処分

Co（無筋）：9.4m³

掘削標準断面図 S=1:20

縦断側溝 L=97.4m

掘削範囲



舗装版破碎 (t=0.25)

$0.22 \times 97.4 = 21.4\text{m}^2$

構造物取壊し工（鉄筋）

$(0.635 \times 0.72 - 0.50 \times 0.33 - 0.25 \times 0.22) \times 97.4 = 23.1\text{m}^3$

殻運搬処分

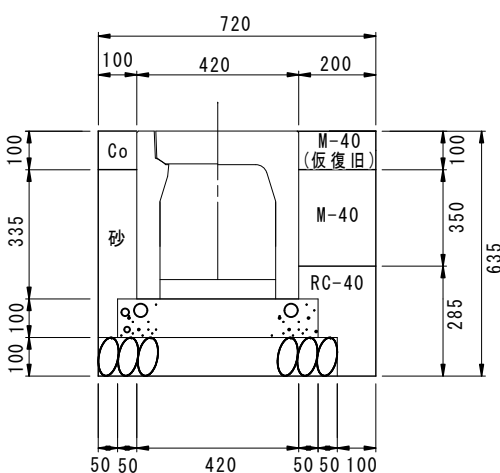
As：21.4×0.05=1.1m³

Co（無筋）：21.4×0.20=4.3m³

Co（鉄筋）：23.1m³

埋戻標準断面図 S=1:20

縦断側溝 L=97.4m



仮復旧 (M-40)

$0.2 \times 0.1 \times 97.4 = 1.9\text{m}^3$

上層路盤 (M-40)

$0.2 \times 0.35 \times 97.4 = 6.8\text{m}^3$

下層路盤 (RC-40)

$(0.2 \times 0.285 - 0.05 \times 0.1 - 0.1 \times 0.1) \times 97.4 = 4.1\text{m}^3$

間詰Co（刷毛引き仕上げ）

$0.1 \times 0.1 \times 97.4 = 0.97\text{m}^3$

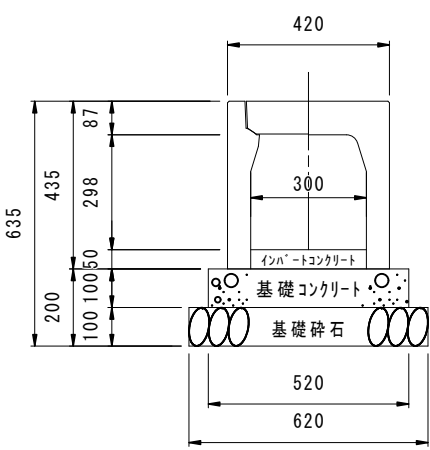
※目地板 (10cm/10m) = 0.097m²

間詰砂（埋戻し用砂）

$(0.1 \times 0.435 - 0.1 \times 0.05) \times 97.4 = 3.7\text{m}^3$

側溝構造図 S=1:20

縦断側溝 L=97.4m



自由勾配側溝（縦断型300×300）

$97.4 / 2.0 = 48.7 \Rightarrow 49\text{個}$

側溝蓋

グレーチング蓋 (T-25 普通目)：97.4/10=9.74 \Rightarrow 10枚

コンクリート蓋 (T-25)：49×2=10=88枚

コンクリート基礎版 (520×2000×100)

$97.4 / 2.0 = 48.7 \Rightarrow 49\text{枚}$

インバートコンクリート (18-8-25)

$0.05 \times 0.3 \times 97.4 = 1.5\text{m}^3$

基礎砕石 (RC-40)

$0.1 \times 0.62 \times 97.4 = 6.0\text{m}^3$

工事名	市道舗装工事（R7-4）（余フ）		
路線名	市道 富士見通り線		
工事箇所	甲府市 飯田二丁目 地内 外		
図面名	図示		
縮尺	1：20	図面番号	3
甲 府 市			